

9月12日(土)



竹伐り部隊は防虫スプレーが欠かせません。

三日目は晴天。ボランティア作業にとってはあいにくの日和。30度超えの猛暑日となりました。加えて、この日の竹の運び出しは「守る会」のメンバーと数少ないイデキューの男性のみ。しかも、エリアは池に沿った一番奥。「人が少ないと、ごまかしが効かないのがツライよね。」という参加者の独り言は真に迫っていました。お疲れさまでした。



今年の「守る会」の野々山国広会長↑毎日、作業前の朝の挨拶に立ちます。



↑この日を物語る、後ろ姿に疲れが滲む一枚です・・・

↑その日の役割分担を説明する、刈谷市文化観光課主査の高須勇介さん(右)。



※カメラマンの事情で、この日の撮影はリーダーの後藤社員があたりました。そして、後藤社員の写真を撮ったのは、この方でした。↑

作業中、晴れが続きました。竹伐り部隊のボランティアは数少ないイデキューのみとあって、格別にお疲れの皆さんでした。